



日本の「おすそ分け」文化。そもそも着物の裾を分けてあげるところから来た、このことば。
たいせつにしたいものを「おすそわけ」する。丁寧というと「おふくわけ」。そんな気持ちをひとつひとつ丁寧にかたちにします。



今回は新作「RIBON」の初のお披露目となります。
ぜひ素敵な会場にてゆっくりとおくつろぎいただけますと嬉しいです。

展示販売会

日時：2019年10月19日(土)・20(日) 13:00-17:00 (20日は16:30までとなります)
場所：玄想庵 〒600-8095 京都府京都市下京区東洞院通仏光寺上ル301

京町家「玄想庵」～紬の卸問屋～

阪急烏丸駅・地下鉄四条駅から徒歩3分、「廣田紬株式会社」という看板が目印の黒漆喰塗りの町家が玄想庵です。

STORY

整理収納コンサルタントの仕事で多くのお客様のお片付けをさせていただいてきました。

そこで、改めて人とモノと向き合う大切さに気づかせていただきます。

日々増えていくモノの中で、モノはつぎつぎと上書きされ、埋もれていき、大切なモノが自分でも気づかないうちに、見つけづらくなっていきます。

そして、多くのモノが手放されていく中で、手放そうと手にしたモノが大切だったモノだったことに気づくことがあります。その中でひとつが着物にまつわるモノです。

着物のすべてを救うことは今の時点では難しいですが、一部でも次の時代に引き継がれるように、形を変えて残し、そして使っていけるモノとして生かしていきたいです。

現在は「帯」を使った「アップサイクル」商品を展開しています。

Ofukuwake (おふくわけ) 主宰 小林朗子
お問い合わせ：contact@ofukuwake.jp